



キャプテンとしてチームを支えた武田さん

輝いています

埼玉県高校女子サッカー選手権大会準優勝

ひと

ただ 武田 あすみ さん

チームを守る最後の砦

今年6月、FIFAワールドカップの開催も予定されており、盛り上がりを見せる女子サッカー。その女子サッカーに全力で取り組んでいる南稜高校女子サッカー部の武田あすみさん(17歳・北町5丁目)は、昨年9月に行われた埼玉県高校女子サッカー選手権大会で準優勝し、関東大会に出場しました。幼稚園の頃からサッカーを始め、小学校は蕨北町サッカー、中学校ではクラブチームで練習をしてきた武田さん。女子サッカー部がある南稜高校に入学すると1年生の夏にディフェンスからゴールキーパーへ転向しました。最初は慣れないポジションに戸惑い

ましたが、経験を積むなかで声出しやディフェンスとの連携の重要性に気づき、積極的にチームをコントロールするように。その成果もあり、県大会では決勝リーグ最終戦まで無失点で勝ち進みました。決勝リーグ最大の見せ場は2年生のとき同じ舞台で敗北を喫した本庄第一高校との試合です。序盤から苛烈な攻めに苦しめられますが、ディフェンスでの経験を生かした走りまわる守備などで相手のゴールチャンスを防ぎ、得点を許しません。その守りを援護しようという味方が待望の先制点を決めると、1点差を守り抜きリベンジを果たしました。その後、2勝1敗で決勝リーグを終え準優勝。関東大会では、初戦で今年の全国優勝校に敗れ、悔しい思いをしましたが、「3年間すばらしい仲間とサッカーをできてよかったです」と笑顔を浮かべます。4月からは大学の女子サッカー部に入る武田さん。「チームに頼られるキーパーになって活躍したいです」と、目標を掲げます。これからも更に練習を重ね、チームをいちばん後ろから支える守護神として、ゴールを守り続けます。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

- No.33 -



暁斎筆「猪に乗る蛙」錦絵

猪に乗る蛙の周りをバツタや虫たちが囲む楽しい動物戯画が描かれています。この作品は広報蕨1月号で紹介した「七福富士之萬喜神」と同様に曾我兄弟の敵討ちの話がモチーフになっています。「富士の巻狩り」に登場する、源頼朝の前に飛び出してきた大猪に、仁田四郎が後ろ向きに飛び乗って退治した、という話が蛙に見立てて描かれているのです。

河鍋暁斎記念美術館 1月4日(金)~2月25日(月) 「亥年の福神画」展 同時開催「寄贈作品展 第2弾 暁斎と同時代の画家たち」展

開館=午前10時~午後4時 休館=木曜日・毎月26日~末日 ところ=南町4-36-4 入館料=一般600円 中学生~大学生500円 小学生以下300円 (20人以上の団体は要予約) 詳細=同館 ☎441-9780



展示会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい 河鍋 暁斎 天保2年(1831) ~明治22年(1889)